



香美町のDX推進体制



活躍する観光ガイド

私は平成27年6月よりこの関係で4回質問してきました。3回目の質問では、①基幹系システム



岸本 正人議員

デジタル技術活用計画の実行は？ 3年後の令和8年4月より実行します

ムのの次期更新が令和8年4月を予定しており、システム統一化及び移行の検討を進めます。との回答であった。4回目の質問では、②コストの削減にはつながりません。③住民サービスの低下が想定されます。との回答であった。今回の計画では、そのあたりは

どうなるのか。④本当に実行されるのですか。

町長 ①国の動向を見ながら、令和8年4月より国の標準準拠システムに移行します。②コストの削減は、国の資料では3割程度削減ができると思われる。③本町の課

題である人口減少、少子高齢化社会などに対応するため、デジタル技術の有効な活用を図り、町民生活の利便性の向上、業務の効率化を図ります。④令和8年4月の実行を進めてまいります。



松岡 大悟議員

コロナ後の観光施策を問う 魅力発信やおもてなしに努めます

コロナ禍で人流が抑制され、旅行やイベント開催が困難となり、町内観光産業は大きな打撃を受けた。

①山陰海岸ジオパークガイド養成の成果を出せる準備は出来ているのか。

②町観光大使との連携による集客の見込みは。

町長 ①兵庫デイスティネーションキャンペーンの中で、兵庫テロワール旅体験コンテンツで、本町と関わりがあるものは、「神戸ビーフのルート探求」「但馬牛」「但馬を支える海の暮らしを探访」などにおいて、旅行会社を対象にモニターツアーを実施し、旅行商品化に向けた取組を行っています。全国か

ら兵庫県へ多数の観光客が誘客される中、香美町への誘客方策を検討するとともに、山陰海岸ジオパークガイドの活用も含め、本町の魅力発信やおもてなしに努めます。

②観光大使は現在336人が在籍し、各自活動を行っています。本町から年2回の情報提供と大使の名刺を提供しています。キャンペーン情報を提供するとともに、一層の誘客PRをお願いしたいと考えています。